



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月29日

上場会社名 東洋鋼板株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5453 URL http://www.toyokohan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 厚夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 宮地 正文 (TEL) 03-5211-6200
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	58,990	4.3	2,304	48.0	2,363	44.9	1,644	143.2
25年3月期第2四半期	56,581	△2.0	1,557	△26.9	1,631	△25.4	676	△54.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,424百万円(224.5%) 25年3月期第2四半期 747百万円(△42.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.32	—
25年3月期第2四半期	6.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	125,843	81,700	64.9
25年3月期	123,061	81,244	64.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 81,700百万円 25年3月期 79,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,500	9.5	5,000	68.6	5,100	54.6	3,600	86.8	35.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	100,800,000株	25年3月期	100,800,000株
26年3月期2Q	48,526株	25年3月期	48,119株
26年3月期2Q	100,751,542株	25年3月期2Q	100,752,928株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国の経済は、各種経済対策と大胆な金融政策を背景とした、為替の修正による輸出環境の改善などで、企業収益や雇用環境等に改善の兆しが見られはじめました。しかしながら、世界景気の下振れリスクが引き続き潜在しており、先行きにつきましては不透明なまま推移しました。

鉄鋼業界は、好調な建設向けをはじめ産業機械や自動車向けで持ち直しの動きが見られたものの、アジア地域における需給緩和や新興国経済の減速の影響もあり、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のなかで当社グループは、国内外への積極的な拡販活動に取り組むとともに、収益基盤の強化に向けた更なるコストダウンに注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期の業績は次のとおりとなりました。

第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

売上高	589億90百万円	（前年同期比	4.3%増）
営業利益	23億4百万円	（前年同期比	48.0%増）
経常利益	23億63百万円	（前年同期比	44.9%増）
四半期純利益	16億44百万円	（前年同期比	143.2%増）

事業別の概況は次のとおりです。

①鋼板関連事業

売上高	430億46百万円	（前年同期比	2.0%減）
営業利益	9億63百万円	（前年同期比	301.1%増）

<缶用材料>

缶用材料は、輸出が増加したものの、国内においては主力の飲料缶材が缶コーヒーの販売不振の影響を受け減少したことに加え、その他の容器用途も他素材や輸入材との競争により減少が続いており、前年同期に比べ減収となりました。

<電気・電子部品向け>

電気・電子部品向けは、ハイブリッド車の電池用途が堅調に推移したものの、そのほかの用途では、米国などの海外向けや、国内においても販売数量が減少したことにより、前年同期に比べ減収となりました。

<自動車・産業機械部品向け>

自動車・産業機械部品向けは、ベアリングシール用途などを中心に輸出が好調に推移したことにより、前年同期に比べ増収となりました。

<建築・家電向け>

建築・家電向けは、冷蔵庫扉材が減少したものの、ユニットバス内装材や玄関扉材が新規拡販の成果により増加したことに加え、建築外装材なども堅調に推移したことにより、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、鋼板関連事業全体としては前年同期に比べ減収となりましたが、徹底したコスト削減により増益となりました。

②機能材料関連事業

売上高	132億88百万円（前年同期比 37.4%増）
営業利益	10億52百万円（前年同期比 5.8%増）

＜磁気ディスク用アルミ基板＞

磁気ディスク用アルミ基板は、高品質を要求されるデータセンター向けの基板への採用が進み、好調な需要にも支えられ販売数量が増加し、前年同期に比べ増収となりました。

＜光学用機能フィルム＞

光学用機能フィルムは、フラットパネルディスプレイ関連の市場において品質優位性を認められ着実に浸透し、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、機能材料関連事業全体としては前年同期に比べ増収、増益となりました。

③その他事業

売上高	38億80百万円（前年同期比 5.6%減）
営業利益	2億77百万円（前年同期比 7.8%減）

＜梱包資材用帯鋼、機械器具、硬質合金＞

梱包資材用帯鋼は、販売数量が増加したものの販売価格が低下したことにより、前年同期に比べ減収となりました。

コイル結束装置などの機械器具は、販売数量が減少したことにより、前年同期に比べ減収となりました。

硬質合金は、主力の射出成形機部品の販売数量が減少しましたが、プラスチック金型の販売数量が増加し、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、その他事業全体としては前年同期に比べ減収、減益となりました。

なお、各事業の売上高、営業利益は事業間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ27億81百万円増加して、1,258億43百万円となりました。このうち流動資産は、たな卸資産は減少したものの、売上債権が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ26億2百万円増加しました。固定資産は、有形固定資産は減少したものの、保有株式の時価の上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億79百万円増加しました。

負債は、仕入債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ23億26百万円増加して441億43百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億55百万円増加して817億円となりました。これは利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

第2四半期（累計）における収益目標は達成したものの、当社グループを取り巻く事業環境は、資材価格の上昇懸念や主力事業である缶用材料における他素材との競争などで、厳しい状況が続くことが予想され、当社は更なる収益基盤の強化と拡販活動に取り組んでまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,306	19,405
受取手形及び売掛金	18,691	22,167
たな卸資産	25,358	24,246
その他	4,342	4,550
貸倒引当金	△309	△376
流動資産合計	67,390	69,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,137	15,904
機械装置及び運搬具(純額)	16,468	16,316
土地	11,943	11,942
建設仮勘定	1,313	1,391
その他(純額)	1,629	1,552
有形固定資産合計	47,493	47,107
無形固定資産	491	488
投資その他の資産		
投資有価証券	3,949	4,623
その他	3,750	3,643
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	7,687	8,254
固定資産合計	55,671	55,850
資産合計	123,061	125,843

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,011	12,842
短期借入金	16,072	16,145
未払法人税等	862	928
役員賞与引当金	56	—
その他	5,465	5,363
流動負債合計	33,468	35,280
固定負債		
社債	5,000	5,000
退職給付引当金	1,473	1,956
役員退職慰労引当金	22	26
PCB対策引当金	363	175
その他	1,489	1,703
固定負債合計	8,348	8,862
負債合計	41,816	44,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,040	5,040
資本剰余金	6	6
利益剰余金	74,987	76,228
自己株式	△20	△20
株主資本合計	80,013	81,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563	998
為替換算調整勘定	△764	△553
その他の包括利益累計額合計	△201	444
少数株主持分	1,432	—
純資産合計	81,244	81,700
負債純資産合計	123,061	125,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	56,581	58,990
売上原価	49,586	51,247
売上総利益	6,994	7,742
販売費及び一般管理費	5,437	5,438
営業利益	1,557	2,304
営業外収益		
受取利息	26	17
受取配当金	45	75
為替差益	—	45
受取賃貸料	72	83
その他	151	63
営業外収益合計	296	285
営業外費用		
支払利息	105	93
為替差損	21	—
弁護士費用等	—	71
その他	94	61
営業外費用合計	221	227
経常利益	1,631	2,363
特別利益		
負ののれん発生益	—	230
特別利益合計	—	230
特別損失		
関係会社出資金評価損	—	87
関係会社貸倒引当金繰入額	—	63
投資有価証券評価損	548	—
特別損失合計	548	151
税金等調整前四半期純利益	1,082	2,441
法人税等	441	914
少数株主損益調整前四半期純利益	640	1,527
少数株主損失(△)	△35	△116
四半期純利益	676	1,644

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	640	1,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	435
繰延ヘッジ損益	51	—
為替換算調整勘定	41	461
その他の包括利益合計	106	896
四半期包括利益	747	2,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	765	2,290
少数株主に係る四半期包括利益	△18	134

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,890	9,674	4,015	56,581	—	56,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,055	—	95	1,151	△1,151	—
計	43,946	9,674	4,111	57,732	△1,151	56,581
セグメント利益	240	995	301	1,536	20	1,557

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	41,924	13,288	3,777	58,990	—	58,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,121	—	102	1,223	△1,223	—
計	43,046	13,288	3,880	60,214	△1,223	58,990
セグメント利益	963	1,052	277	2,294	10	2,304

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

	アジア	その他の地域	合計
I 海外売上高(百万円)	9,188	1,589	10,778
II 連結売上高(百万円)			56,581
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.2	2.8	19.0

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1)アジア……中国、シンガポール

(2)その他の地域……米国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

	アジア	その他の地域	合計
I 海外売上高(百万円)	12,949	1,374	14,324
II 連結売上高(百万円)			58,990
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	22.0	2.3	24.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1)アジア……中国、シンガポール

(2)その他の地域……米国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。